

2006年2月27日

報道関係各位

株式会社ラック
エンテラシス・ネットワークス株式会社**ラック、エンテラシス・ネットワークス社製品を利用した
IDS(アイディーエス)セキュリティ監視サービスを提供開始
～「Dragon 7 Network Sensor」をIDSセキュリティ監視サービス対象製品として採用～**

情報セキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニー、株式会社ラック(本社:東京都港区 代表取締役社長:三輪信雄 以下ラック)は、Secure Networks Company™のエンテラシス・ネットワークス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小川芳久 以下エンテラシス・ネットワークス)製品 Dragon 7 Network Sensor を利用したIDS*1 セキュリティ監視サービス*2 の提供を開始致します。

昨今、個人情報保護法などの各種法制が整備されてきたにも関わらず、インターネット/イントラネットにおいて個人情報を含む機密情報を狙う脅威が増加しています。特に Web アプリケーションへの SQL インジェクション(エスキューエルインジェクション)*3 などの攻撃は、簡易的な攻撃ツールが出回るなど過去に比べ非常に増加し手口も悪質化しています。ラックのセキュリティオペレーションセンターである JSOC(ジェイソック)が収集・分析した結果では、Web サービスに対する攻撃が62%を占めています。SQL インジェクションにいたっては、2004年の平均件数に比べて、2005年の上半期の集計では平均して約3倍以上発生しています。なお、JSOCでは、このように攻撃を収集・分析した結果を「侵入傾向分析レポート」*4として定期的に発表しております。

このような問題の解決策の一つとして、ラックではエンテラシス・ネットワークスが提供する Dragon 7 Network Sensor を対象としたIDSセキュリティ監視サービスの提供を2006年3月1日より開始致します。JSOCでは、セキュリティの専門知識を持ったエンジニアが常駐、攻撃発見の際は、単なるお知らせではなく状況に応じたコンサルティングを24時間365日行う体制を取っています。またSQLインジェクションのように、通常のIDSでは検知できない個人情報を狙うような悪質な攻撃に対しても、「JSOC」独自に追加した検知手法により、高い精度で監視を行うことができます。

情報漏えいの脅威を引き起こす攻撃の手口が巧妙化していく中、お客様自身で効果的な対策を行うことは簡単ではありません。ラックは、本製品を利用したIDSセキュリティ監視サービスを通じて、より質の高いセキュリティ対策をお客様へ提供し、安心・安全な環境を実現して参ります。

今回の対応開始に関するエンテラシス・ネットワークス株式会社からのコメント:

「数々の受賞歴と導入実績をもつ Dragon 7 Network Sensor を、定評のあるラックのIDSセキュリティ監視サービスとともに皆様に御提供できることを大変嬉しく思っています。今日のネットワークでますます多様化し頻発するセキュリティ インシデントに対し、業界最高レベルのパフォーマンスと機能を併せ持つ Dragon が、さらにラックの優秀な監視サービスと組み合わせることによりその真価を最高度に発揮し、お客様のリスク低減とビジネス継続に貢献することを確認しています。」

エンテラシス・ネットワークス株式会社
代表取締役社長 小川芳久

(*1)IDS(アイディーエス)

インターネット・イントラネットの回線を監視、ネットワークへの不正な侵入を検知するシステム。ネットワーク上を流れるパケットを分析し、機器自身が保持している攻撃のパターン(シグネチャ)と照合して不正アクセスと思われるパケットを検知し、報告する。

(*2)IDS(アイディーエス)セキュリティ監視サービス

ラックが提供するIDSを利用した、セキュリティ監視サービス。IDSの監視は、様々なセキュリティの専門知識が必要であるため一般的に非常に難しいものであるが、本サービスではラックがお客様の代わりにIDSが検知したアラートのリアルタイムでの分析や報告、その他のメンテナンスを実施する。

(*3)SQLインジェクション(エスクーエルインジェクション)

データベースシステムに対して、SQLコマンドを使い様々な情報を抜き取るようとする攻撃。最近、Webのバックエンドに控えているデータベースシステムに対しての攻撃が特に多く、これらは通常のWebの通信にまぎれているため、発見することが困難である。

(*4)侵入傾向分析レポート

JSOCが定期的に発行するレポート。JSOCが提供する監視サービスにおいて蓄積されたIDS、IPS、ファイアウォールのログに基づき、攻撃者の侵入傾向に関しての分析結果をまとめている。

Dragon 7 Network Sensor について

Dragonは2001年より国内で販売開始され、世界中の企業・官公庁・教育機関・MSSPで採用されているエンテラシス・ネットワークス社の侵入防止システムです。Dragon 7 Network Sensorは、マルチスレッドのアーキテクチャを採用し最大1Gbps超の監視性能を発揮するネットワーク型IDS・IPSです。主な特徴としては、セキュリティイベントの先行パケット・後続パケット収集、セッション再構築、オープンシグネチャ、2200以上のシグネチャ、原則2週間毎・緊急時即日のシグネチャ更新、3層以上の階層構造によるスケーラビリティ、アクティブレスポンス機能、最大4つまで稼動可能な仮想IDS・仮想IPS機能などがあげられます。また、アダプティブパターンマッチングにより、12種類のパターンマッチング手法から監視環境に最適なものを自動選択します。DragonはNetwork Computing・Information Securityなど各専門誌による数々の受賞歴をもち、最近ではSC Magazine誌よりIDS部門年間最優秀製品として、SC Magazine Awards 2006を受賞しています。

提供価格

オープンプライス

年間契約

提供開始日

2006年3月1日

JSOC(Japan Security Operation Center)<ジェイソック>について

JSOCは、ラックが運営する情報セキュリティに関するオペレーションセンターです。高度な分析システムや業界屈指の堅牢な設備を誇り、24時間365日運営され、高度な技術者を配置しています。ラックのセキュリティサービスの実績は、2000年の九州沖縄サミットの運用・監視を皮切りに、日本の各分野でのトップ企業などを中心に、最高レベルのセキュリティが要求される顧客にその最高品質のサービスを提供しています。

株式会社ラックについて

株式会社ラックは、いち早くネットワーク社会の到来を予測して1986年9月3日に設立されました。ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、「CSL」(コンピュータセキュリティ研究所)にてセキュリティに関する情報を日々、蓄積・分析・検証を行い、JSOCにて顧客システムの24時間365日のセキュリティ監視・分析を行っています。また、先進のセキュリティテクノロジーを、セキュアネットサービス事業とシステムインテグレーション事業が提供するサービスに付加して、官公庁・企業・団体等の顧客にセキュリティソリューションサービスを提供しています。

エンテラス・ネットワークス株式会社について

エンテラス・ネットワークスは、エンタープライズ規模のカスタマを対象とした Secure Networks™ のグローバルプロバイダです。エンテラスの革新的なネットワーク インフラ ソリューションは、業界最強のサービスとサポートでバックアップされたセキュリティ、生産性(Productivity)、および順応性(Adaptability)のあるソリューションを提供し、Global 2000 に名を連ねる多くの企業に採用されています。マルチレイヤ スイッチおよびルータ、ワイヤレス LAN、VPN、ネットワーク管理、侵入検知システム (IDS) など、エンテラスとその製品に関する詳細については、<http://www.enterasys.com/jp> をご覧ください。

本件に関する報道関係お問合せ

株式会社ラック

SNS 営業本部 マーケティング部

TEL:03-5537-2610 FAX:03 -5537-2619

E-Mail:mktpr@lac.co.jp

URL:<http://www.lac.co.jp/>

エンテラス・ネットワークス株式会社

マーケティング本部

TEL:03-3447-7218 FAX:03-3447-7220

E-Mail::entera-info@enterasys.co.jp

URL:<http://www.enterasys.com/jp/>